

記載例

※様式は次ページ

施 工 計 画

工 事 名			会 社 名	
【課題1】 ○○○工の△△△に関する施工上の工夫				
提案1 [着目点] □□□されている。 [着目理由] △△△のため。 [施工上の工夫] ×××する。				
提案2 [着目点] □□□されている。 [着目理由] △△△のため。 [施工上の工夫] ×××を実施する。				
提案3 [着目点] □□□の状態である。 [着目理由] △△△にするため [施工上の工夫] ×××する。				
●工事名、課題が入札公告と違う場合は、評価しません。(0点) ・複数の提案内容を1つの提案として記載した場合、当該提案を加點評価の対象としません。 ・複数の提案の記載として評価されなくても、履行義務が発生します。 ●提案の書き方(参考) ・案内容は具体的に記載して下さい。 ①いつ (効果があるタイミングか) ②どこで (効果がある範囲か、具体的に記載) ③何を行うのか (製品名などは明確に記載) ④どんな効果が得られるか (必要に応じて、数値などを記載) ・<u>具体的ではない提案は、提案の効果が確認できず評価されない場合があります。</u>				
(本枠の記載要領は消去する)				
1 提案毎に「着目点」、「着目理由」、「着目点に対応した施工上の工夫」について記入する。				
2 1課題当たり3提案まで記入する。				
3 説明図表を含め本様式1頁以内で記述すること。2課題の場合も1頁以内で記述する。 2頁目以降に記載された内容は加點評価の対象としない。 ただし、2頁目以降に記載した内容についても履行義務を負うものとする。 (施工不可とされたものは除く)				
4 提案の記入は記載の順に1から3までの通し番号を付ける。4提案目以降に記載された内容は加點評価の対象としない。 ただし、4提案目以降に記載した内容についても履行義務を負うものとする。 (施工不可とされたものは除く) なお、3提案に満たない提案数であっても、評価しないというものではない。				
5 <u>複数の提案内容を1つの提案として記載した場合は、当該提案を加點評価の対象としない。</u> ただし、当該提案については履行義務を負うものとする。(施工不可とされたものは除く)				
6 提案本文については、文字の大きさは、 <u>11ポイント以上、1行あたり40文字、35行以内で記入する。</u> <u>明らかに小さい文字や文字数が逸脱している場合、評価の対象としない。(0点)</u>				
8 企業体の場合は、会社名を企業体名と読み替える。				

施 工 計 画

工 事 名		会 社 名	